

街なか編
DOWNTOWN

奥入瀬編
OIRASE

十和田湖編
TOWADAKO

アートと出逢う

青森県十和田市観光ガイド

とわだ旅

Towada Tabi



桜咲く駒街道へ ガイドと歩く十和田街なか

100点満点の笑顔とおもてなし。
日本の道百選【官庁街通り】周辺を
ご案内いたします。

TMG48 (トワダもてなしガールズ)

TEL・FAX 0176-23-2351

- 案内範囲 官庁街通り周辺
- 受付期間 春まつり期間中 ●費用 無料
- ※期間外は要相談 (有料となる場合があります)

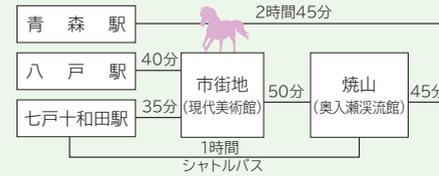


交通アクセス

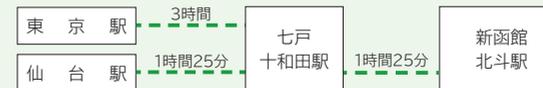
車 (東北自動車道をご利用の場合)



バス (JRバス東北・十和田観光電鉄バスをご利用の場合)



東北北海道新幹線「はやぶさ」をご利用の場合



青い森鉄道・十和田観光電鉄 (バス) をご利用の場合



飛行機



レンタカー

- 100円レンタカー十和田店 0176-23-2305 十和田市元町西一丁目3-32
- Jネットレンタカー 十和田店 0120-119-083 十和田市元町東三丁目7-1
- ㈱トヨタレンタリース青森 十和田店 0176-25-0100 十和田市東十四番町21-2

ムービーやパノラマを見る!

スマートフォン/タブレット端末からiOSはApp Store、AndroidはPlay ストアから「COCOAR2」を検索してインストール。COCOAR2を起動しスキャンマークをタップ。
マークの付いた画像にかざすとご覧頂けます。

ムービーマーク

360°パノラママーク



デジタルブック公開中!

<http://digibook.safekeeping.jp/towada/jp-town/>

観光案内所

街なか (一社) 十和田市観光協会
十和田市稲生町15-3 アートステーショントワダ内
TEL.0176-24-3006

奥入瀬 奥入瀬溪流館
十和田市奥瀬字栃久保 183
TEL.0176-74-1233

十和田湖 十和田湖観光交流センター ぷらっと
十和田市奥瀬字十和田湖畔休屋486
TEL.0176-75-1531

十和田湖総合案内所
十和田市奥瀬字十和田湖畔休屋486
TEL.0176-75-2425

十和田市観光情報
アートトワダウェブ
<http://www.artstowada.com>

発行
十和田市
〒034-8615 十和田市西十二番町 6-1
TEL.0176-51-6772 (観光推進課)

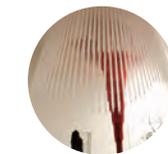


アートな街十和田人

目の前で見て、感じられるのが
十和田のアート。
街なかには、現代美術館を中心とした
アートの世界が広がっています。



《スタンディング・ウーマン》 ロン・ミュエク (撮影：小山田邦哉)
高さ4メートル近いサイズの女性像。皮膚の質感、血管、髪を含んだ表情がリアルで、本物と見まちがうほど。



《コース・アンド・エフェクト》
スウ・ドーホー



《フライングマン・アンド・ハンター》
森北伸

《ゴースト》
イングス・イデー



「十和田市現代美術館」では、世界を舞台に活躍する現代アーティストの作品を展示。
官庁街通り全体をひとつの美術館に見立て、屋外空間に様々なアート作品を展開する「アーツトワダ」の中

心施設です。特徴は、各作品の展示室を「アートのための家」として、分散して配置し、作品のための建築空間を作り上げていること。ガラスの廊下で繋がった大小の部屋は、広場と建物が交互に並んでいる官庁街通

りから着想を得ています。館内にはミュージアムショップやカフェもあり、街なか散策の立ち寄りスポットとしてもおすすめです。



《愛はとこしえ十和田でうたう》 草間彌生 (撮影：小山田邦哉)
一歩踏み入れれば草間ワールドの一部になった気分。不思議で可愛いオブジェは絶好の撮影スポットです。

ネオンで照らされた六角形のトンネル！



《光の橋》 アナ・ラウラ・アラエズ
昼と夜とで違った表情を見せる「光の橋」。心地良い静かなサウンドと光に包まれスピリチュアルな瞑想の世界が広がります。

夜露死苦ガールのポーズで記念撮影！



《夜露死苦ガール2012》 奈良美智
奈良美智氏が2012年に十和田市現代美術館で開催した個展「青い森の ちいさなちいさな おうち」で制作した巨大壁画。女の子と同じポーズで撮影してみても。

巨大ロボの
アリ！



《アッタ》 椿昇 (©Mami Iwasaki)
官庁街通りに面した場所にあるハキリアリ像。ロボットのように巨大化させた、真っ赤なオブジェは、迫力満点！仰ぎ見ると、昆虫の世界に迷いこんだ錯覚に。

おしゃれな小物が
旅の大切な思い出に

おみやげも、街カフェも、ここで cube cafe&shop

アートを楽しんだあとは、ミュージアムショップへ。展示作品のポストカードやステーションアリー、マグカップなどを販売。カフェも併設しており、外からも入れるので、散策の途中で立ち寄ることもできます。

☎ 0176-22-7789 ☎ [cafe]9:00 ~ 16:30 [shop]9:00~17:00 ☽月曜 (祝日の場合は翌日)



青森スペシャルスイーツ



十和田市 現代美術館

設計者：西沢立衛

《いろとりどりのかけら》 高橋匡太

☎ 0176-20-1127 ☎ 9:00~17:00 (最終入館 16:30)

☽月曜 (祝日の場合は翌日) 年末年始

<http://towadaartcenter.com/>

📷 カメラ：オススメ撮影スポットです。

🏢 建物

M

P

マークの付いた画像にスマホをかざすと動画やパノラマ画像がご覧いただけます。

TOWADA 街なか MAP

- 凡例
- P 駐車場
 - H ホテル
 - ☎ レストラン・食堂
 - ☎ 喫茶店
 - 📷 売店・おみやげ

歩くほどに好きになる街

現代美術館を見学したら、官庁街通りから街なかへ。そこは、アーティスティックなスポットでいっぱい。歩けば歩くほどに楽しい発見があります。

大竹菓子舗
「ケーキセット」
定番はフランス産高級クリームチーズが入った「フロマージュブラン」。さっぱりとした味はコーヒーとの相性も抜群。
☎ 0120-39-4715 ☎ 8:00 ~ 19:00 無休

十和田市現代美術館
cube cafe&shop
建築家 西沢立衛が設計

十和田市観光物産センター
観光情報の宝庫!
☎ 0176-58-6707 (十和田市観光協会)
☎ 9:00 ~ 19:00 (物産販売 9:00 ~ 18:30) ☎ 1月1日
観光案内からおみやげまでそろそろ、十和田の情報発信基地! ここで情報を入手してから街歩きをしてみれば、奥入瀬や十和田湖の観光案内にも対応。

アートとコラボしたお店
山本修路の「天祈り」を販売
たかむら食料品店
☎ 0176-23-2301
☎ 9:00 ~ 19:00 不定休
十和田市現代美術館と連動した展示も開催する酒店。酒蔵「端正宗」とアーティスト・山本修路がコラボした日本酒「天祈り(てのり)」を販売。

アーティストが作った喫茶コーナー
ふくだ菓子舗
☎ 0176-23-2523
☎ 9:00 ~ 19:00 不定休
ブランドケーキが人気の菓子店。日本酒「手祈り(てのり)」を使用した酒粕ケーキや酒粕プリンを販売しています。

お茶屋だけ第2の美術館?
松本茶舗
☎ 0176-23-2138
☎ 9:30 ~ 19:00 不定休
店内展示室に十和田市現代美術館常設作家の作品があり、店主とのアート談義を楽しみに訪れるお客様も多い。



TOWADA 2日目

レンタカーで移動!

- 10:00 ホテルをチェックアウト
- 10:10 道の駅とわだ とわだぴあ
南部裂織を体験
- 12:00 おしゃれなカフェでランチ
- 13:00 十和田市馬事公苑駒っころんど
で馬にふれたり、学んだり…
全国でもめずらしい馬の資料館「称徳館」で馬事文化を学ぼう。週末には語り部が馬の民話を語ってくれます。
- 16:00 十和田市馬事公苑を出発
- 16:50 七戸十和田駅に到着

駒っころんどではポニーといっしょに散歩ができるよ。



花菖蒲を見に 手づくり村「鯉艸郷」へ



五感で自然や食のすばらしさを体験できる施設。園内には、花菖蒲園を中心に季節の花々が咲きほこります。

手づくり村「鯉艸郷」●4月下旬～10月 ※8月1日～10月31日は要予約/9:00～17:00 ●11月～4月下旬

手づくり村「鯉艸郷」へ足をのぼすのもオススメ

雪国の女性の知恵から生まれた工芸品「南部裂織」を体験



綿の育たなかった北国では、木綿は貴重でした。何度も縫い直して着古された着物は、最後は裂かれて裂織の緯（ヌキ・横糸）になります。

十和田の南部裂織は国内でも珍しい地機（じばた）で織るのが特徴です。男衆手作りの機で、家族への思いやりを織る南部の女。炬燵掛けの赤い覆輪は、防火の願いがこめられています。その色使いはカラフルで明るいものが多いです。



南部裂織保存会

十和田市伝法寺字平窪 37-21
☎0176-20-8700

南部裂織（なんぶさきおり）体験

体験内容/卓幅 20センチ×長さ 25センチを織ります。
日時/毎週火～日曜 10:00～16:00（最終受付 14:45）
所要時間/約90分 料金/1,600円

買い物も食事も体験も楽しめるレジャースポット 道の駅とわだ とわだぴあ



地元のお土産はなんでも揃う特産品コーナー、地元食材を使った料理が特徴のレストラン、裂織体験ができる工房などがそろっています。また、地元産の大豆やお米をベースにしたソフトクリームに、旬の野菜や果物をソースにしてトッピングした農アイスは道の駅とわだを代表するスイーツ。是非食べてみて♪

旬の味いろいろ農アイス



道の駅とわだ とわだぴあ

十和田市伝法寺字平窪 37-2
☎0176-28-3790 ●7:00～20:00
(11月～3月 8:00～19:00) ●無休

街なか散歩におすすめ

1泊2日の十和田アート散歩

ゆったりとした時が流れる十和田だから、気がおもむくままに歩きたい。



ロマネスク様式の美しい教会 カトリック十和田教会

☎0176-23-2561 ●9:00～18:00
(日曜日はミサ10:00～11:00)
昭和7年に建設された木造の教会。教会内には豊かな祈りの雰囲気、心が癒されます。

国の登録有形文化財になりました!



安藤忠雄が設計した 十和田市民図書館

☎0176-23-7808 ●9:00～20:00
●毎月第4木曜日、年末年始(12月29日～1月4日)、蔵書点検期間
安藤忠雄建築研究所の設計による、図書館と教育研修センターの複合施設。大きなサンルームが印象的。

駒の街ならではのかわいい駒型クッキー



(十和田市観光物産センター)



隈研吾が設計した憩いの場 市民交流プラザ「タワーレ」

☎0176-58-5670 ●9:00～21:00
●年末年始(12月29日～3日)※設備点検などの臨時休館あり
隈研吾氏は、東京・銀座の歌舞伎座の設計者。多目的ホールを備え、世代を超えた交流を図る施設としても注目されています。



TOWADA 1日目

- 10:30 十和田市現代美術館
ミュージアムショップ「cube cafe&shop」でショッピングも忘れずに!
- 11:30 街なか散歩をスタート
手始めは美術館前のアート広場から
- 12:30 著名な建築家の建物見学
市民交流プラザ「タワーレ」の設計は、世界的建築家・隈研吾! 安藤忠雄が設計した十和田市民図書館も必見です。
- 13:00 十和田のソウルフード 十和田バラ焼きを堪能
おみやげに十和田市観光物産センター(AST)でバラ焼きのタレを購入
- 14:00 街なか散歩を再開
おしゃれなカフェでスイーツを食べた後、買い物したり……
- 18:00 街なかのホテルにチェックイン
- 18:30 居酒屋& Barめぐり
地酒と馬肉を堪能。Barでは「桜姫」などのご当地カクテルを味わう
締めはカツカレーラーメン

アート作品や著名な建築家の設計した建築物がいっぱい!



十和田市観光物産センター



酒店にとどまらない品揃え

舶来の店 桜田酒店
☎0176-23-3201 ●9:30～19:00
●日曜
俳優・高倉健さんが映画「八甲田山」ロケの際に愛飲したというオリジナルブレンドコーヒ「八甲田の残雪」が人気。

野菜編

土・水・空気がおいしい十和田は、野菜の名産地。にんにく、ながいも、ごぼう、ねぎなど、全国に誇れる野菜がたくさんあります。

十和田市の名産野菜のキャラクターたち。市内イベントをはじめ、各地で十和田の野菜をPRしています。



十和田にんにく® 十和田ながいも® 十和田ごんぼう® 十和田ねぎん®



にんにく

十和田市はにんにくの生産量日本一! にんにくの最高級品種「福地ホワイト六片」は、身が雪のように白く一粒一粒が大きいのが特長です。



長いも

色白で粘りが強く、シャキシャキとした歯触りとともに、アクが少ないのが特長です。甘みや旨みがあって、生のままでも煮てもおいしく食べられます。



ゴボウ

ミネラルが豊富で、みずみずしさと香りの良さが特長。十和田のごぼうは生でも食べられるほど身がやわらかいのも自慢のひとつ。



長ねぎ

(ほけしらすねぎ) 土寄せ作業などの栽培管理を徹底しているため、緑と白の部分がはっきりして美しいのが特長です。独特の辛味と甘みの両方が楽しめます。

自慢の野菜を味わえる店を紹介!

自然の恵みたっぷり十和田の野菜をこの店で

野菜ソムリエのいる店でヘルシー料理を楽しむ

農園カフェ 日々木

自然に囲まれた古民家で味わう、野菜中心の料理。「農園かご盛りランチ」のほか、手づくりのケーキやジュースも人気。

☎ 0176-27-6626
🕒 4月~11月11:00~16:00、12月~3月11:00~15:00
🌞 水曜



地元食材にこだわった本格フランス料理

グラスリー・マスタ

十和田湖ひめすなど地元食材を使うフレンチレストラン。ごぼうを使ったケーキなど、十和田産の野菜を使った珍しいメニューも。お手軽ランチでも本格ディナーでも味わえます。

☎ 0176-25-1177
🕒 ランチ 11:30 ~ 14:00、ディナー 18:00 ~ 21:00 🌞 月曜



自家農産物有精野菜の自然派イタリアン

farm cafe orta (カフェ オルタ)

オーナー夫婦自身で作った有機栽培の野菜や地元の自然食材を使った料理を提供するレストラン。自然派ワインやレモネードなどドリンクもオススメです。

☎ 0176-25-0185
🕒 ランチ 12:00 ~ 16:00、ディナー 18:00 ~ 22:00
🌞 月曜・第1・3火曜



ごぼうたっぷりのハンバーグで健康に!

ハピたのかふえ

気軽に立ち寄れるコミュニティカフェ。ランチタイムの人気は「ごぼう入りハンバーグ」と「長芋ふわふわ!ハンバーグ」。十和田産野菜をたっぷり使ったヘルシーメニューです。

☎ 0176-23-0853
🕒 11:00 ~ 18:00 (食事は16:00まで) 🌞 日・祝



名物編

地元の名物を堪能する

旅先の楽しみといえば「地元の食」。ご当地グルメ十和田バラ焼きをはじめ、絶対味わっておきたいものばかり。



十和田バラ焼き

牛バラ肉を大量のタマネギとともに炒めた十和田のソウルフード。タレの香ばしい匂いが食欲をそそります。店によって、味が異なるので食べ比べてみては。

司 バラ焼き大衆食堂

☎ 080-6059-8015 🕒 11:00 ~ 14:30・17:30 ~ 23:00 🌞 月曜

市内で食べられる80店舗のバラ焼きマップはこちら▶▶▶



十和田バラ焼きセミナー 畑中舌校長



ボリュームたっぷり!

十和田バラ焼きセミナーは第9回B-1グランプリin郡山でゴールドグランプリ受賞!

馬産地ならではの郷土の味



馬肉料理

馬肉専門料理店「吉兆」では、オリジナルのタレで味わう、義経鍋や馬肉鍋がおすすめ。馬刺には霜降りと赤身の2種類があるので、食感の違いが味わえます。

馬肉料理 吉兆

地酒とともに「馬肉鍋」で舌鼓

☎ 0176-24-9711
🕒 11:00 ~ 14:00・17:00 ~ 22:00 🌞 日曜

十和田バラ焼きの楽しみ方 ~「タワー焼き」を知っているか~

食を通じてまちおこしをする「十和田バラ焼きセミナー」。2008年の設立以来、「十和田バラ焼きでまちを元気に」を合言葉に、バラ焼きを提供。活動は、市内はもとより県外までおよび、2014年の「第9回ご当地グルメでまちおこしの祭典! B-1グランプリin郡山」では念願のゴールドグランプリを受賞!

十和田バラ焼きセミナーでは、「司 バラ焼き大衆食堂」において、「タワー焼きでLa vie en rose」を催行。タキシードやドレスに着替え、バラゼミのメンバーと一緒にタワー焼きを楽しむというもの。人数が多ければ多いほど、肉のタワーが高くなり、見応えもたっぷり。

企業組合ラビアンローズ 十和田バラ焼きセミナー

十和田市西二番町 7-4
☎ 0176-25-7758 催行人数/1~20名
所要時間/1時間 予約/3日前まで



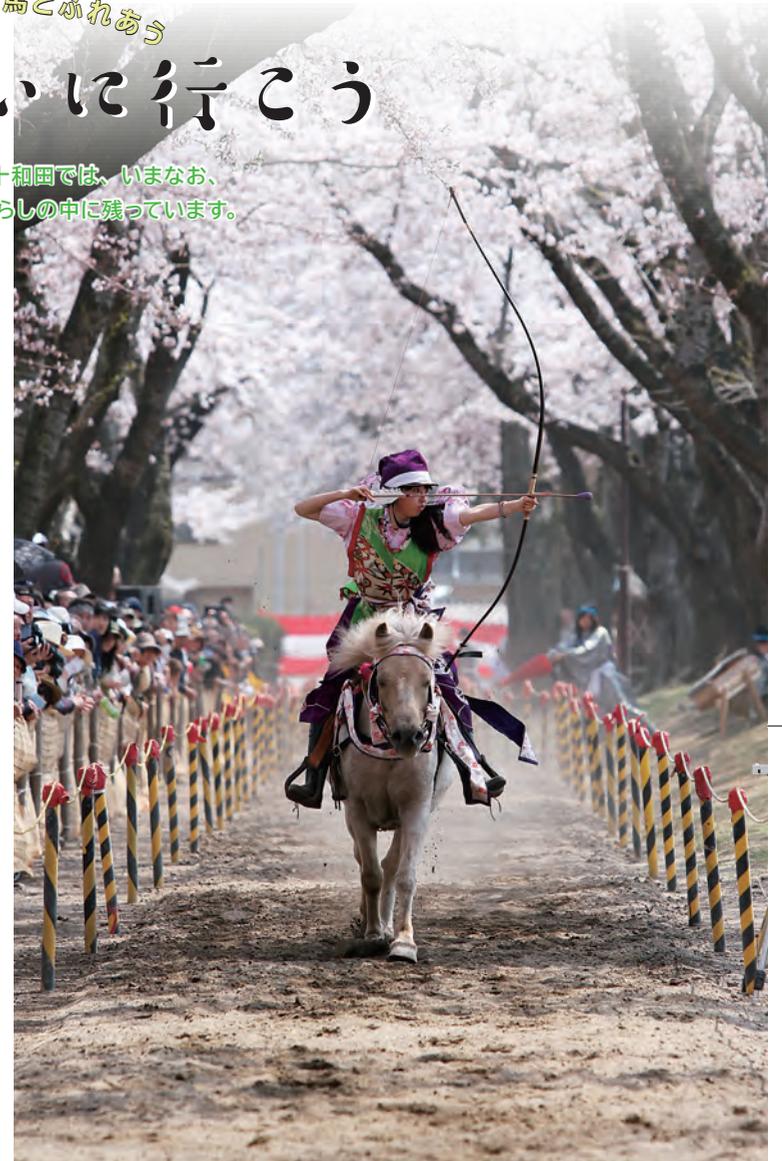
馬産地十和田の発展と歴史

十和田市は古くから南部駒の産地として栄えてきました。1885年(明治18)に十和田市街地(当時三本木村)陸軍省軍馬局青森出張所が開設され、その後、三本木軍馬育成所(のちの軍馬補充部)となり、軍馬の育成に力が入られるようになりました。当時は、馬のセリで賑わったといわれます。1945年(昭和20)に解体されるまで、良馬を輩出し、馬産地の名前を全国に広め、まちの発展に寄与しました。

当時の歴史を知ることができるのが、十和田市馬事公苑にある「称徳館」。馬の歴史や人と馬のかかわりについて字べる資料館です。馬装具や馬の玩具なども展示され、4月～11月の日曜・祝日には語りべの上演が行われます。

馬産地・十和田で馬とふれあおう 馬に会いに行こう

戦前から馬産地だった十和田では、いまなお、その面影や馬事文化が暮らしの中に残っています。



競技流鏑馬

馬上からのへ向けて矢を放つ流鏑馬。古来より続く武芸に現代の要素を加え、乗馬の新しいスタイルとして流鏑馬競技が楽しまれて

います。

その技を競うのが、毎年4月に開催される「桜流鏑馬」と10月の「世界流鏑馬選手権」。世界トップレベルの選手の競技を観覧できます。



156本の桜と165本の松が立ち並ぶ、日本の道百選に選ばれた駒街道。それらをPRする十和田のキャラクター駒松くん(こまつくん・左)と駒桜ちゃん(こざくらちゃん・右)

馬づくしの祭典! 「十和田駒フェスタ」

乗馬体験の他、乗馬ジャンプ大会や、乗馬ダンス、てい鉄輪投げなどが行われます。

- 10月中旬
- 中央公園

開催日
10月
中旬



十和田市馬事公苑 駒っこランド



馬のことなら
おまかせ!

馬と触れ合うことができる「駒っこ牧場」や休憩・軽食コーナーがある「交流館」、全国的にも珍しい馬に関する歴史や文化を紹介する「称徳館」があります。「駒っこ牧場」には馬ににんじんをあげられる他、乗馬や馬車(冬は馬そり)、ポニーのおさんぽなど、馬にふれあえるメニューが充実しています。



引き馬での乗馬体験。馬への餌の与え方も学ぶことができます。



広い苑内には馬とのふれあいゾーン以外に遊具も設置されています。

☎ 0176-26-2100 ● 4月～10月 8:30～18:00、11月～3月 8:30～17:00 / 称徳館 9:00～16:30 (最終入館 16:00) ● 休館日 / 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

馬車も
楽しいよ～



十和田市の馬にまつわる歴史を学んだり、馬の装身具も見ることができる称徳館。



ちょっぴり冒険! 乗馬体験

乗馬デビュー
しませんか?



予約制で観光客向けの乗馬体験から本格的にライセンスを取得したい人までを対象とした、プログラムを用意。外乗のコースも各種あり、十和田市の風景を楽しみながら乗馬ができます。

十和田乗馬倶楽部

☎ 0176-26-2945 ● 9:00～17:00 / 乗馬体験は予約制 ● 火曜

流鏑馬体験プログラム

実施期間 / 4月～11月 所要時間 / 60分
対象 / 小学校高学年以上
受付人数 / 3名～5名
参加費用 / 1名 2,400円
※流鏑馬の衣装貸し出しもあり(有料)

十和田市中央公園で
開催する
イベント



アートな街のおみやげ

楽しい旅の思い出。
十和田らしいおみやげを紹介します。



南部裂織

南部地方で昔からつくられていた伝統工芸品。布を大事にする女性の知恵からうまれました。



きみがらスリッパ

「きみ」とはトモロコシのこと。その皮でつくったスリッパは、夏は涼しく、冬は暖かいと評判。



美術館アートグッズ

プレゼントしても、自分で使っても、おしゃれなアートグッズ。マグカップやステーションナリーなど、種類もさまざま。



プレミアムにんにくパウダー

ミネラル栽培により育てられ、低臭加工が施されたにんにくを使用したパウダー。いつでも料理ににんにくのアクセントを加えられる便利な一品です。



十和田美人ごんぼシリーズ

クセがなく、シャキシャキとした食感と香りがやみつきになるごんぼの漬物。ご飯のおかずにも、おつまみにもぴったり。



深持りんごジュース

りんご加工場のある深持地区で、女3代が切り盛りする中ごう果樹園。厳選されたりんごを使用したジュースはおみやげに最適。



十和田のごぼう たっぶりドレッシング

土づくりからこだわったゴボウを使用し、サラダはもちろん、パスタや魚・肉料理のソースとしてもぴったり。



青森の魔女のどろ生ショコラサンド

第2回ご当地スイーツ選手権で優勝。ムースのようにしっとりとした柔らかな生地が特徴。隠し味にチーズを使用。



名水の里に名酒あり

南部杜氏として鳩正宗の酒造りを預かる佐藤企さん。しほりたて生酒「佐藤企」シリーズも人気商品。

鳩正宗 (はとまさむね)

鳩正宗の定番商品「八甲田おろし」は、青森県産酒造好適米「華吹雪」などを使用。華やかな香りとさわやかな旨味が感じられます。

☎ 0176-23-0221 <http://www.hatomasa.jp>



奥入瀬源流水

広大な樹海が広がる八甲田のブナ原生林から湧き出るナチュラルミネラルウォーター。軟水で飲み口が柔らかいのが特徴です。

旅行の際には地元の居酒屋さんで十和田ならではの酒を。



八甲田・奥入瀬の澄んだ伏流水でつくられたお酒は地元の食と一緒に。

十和田湖、奥入瀬溪流、八甲田一帯は、十和田八幡平国立公園に指定されています。敵しくも豊かな自然がそのまま守られている土地が十和田市の水の源です。水はもちろん、その水で作られたお酒、お米や野菜など、十和田市にはおいしいものがたくさんあります。中でも十和田市唯一の酒蔵・鳩正宗は、明治32年創業以来、昔ながらの製法にこだわり、十和田の味を作り続けてきました。全国新酒鑑評会金賞やモンドセレクションなど、様々な賞に輝く鳩正宗をぜひ、ご賞味ください。



十和田に来たらこれ！名物みやげ



青森県産熟成黒にんにく M5
ドライフルーツのような甘みと酸味が特徴。にんにくの産地十和田で育った糖度の高いにんにくを独自製法で熟成させました。



十和田バラ焼きのタレ
ゴマ風味のタレと甘いタレの二種類の味が楽しめます。家庭でも本格的な十和田バラ焼きを！



スタミナ源たれ
地元のにんにくやすりおろしりんごを使用した農産物の旨みが詰まった焼肉のたれ。青森県民に愛され続けるロングセラー商品です。

工場見学+農業体験



上北農産加工農業協同組合
地元で愛されるスタミナ源たれができるまでの工程を見学できます。
☎ 0176-23-3138
見学受付期間 平日(土・日・祝祭日を除く)
見学可能時間 9:00~12:00、13:00~15:00の間で約1時間
要予約 (2週間前まで) 電話・FAX・メールで受付
見学料金 無料



ワダカン株式会社
醤油メーカーの老舗。醤油づくりの機械や工程を見ることが出来ます。
☎ 0176-25-2111
見学受付期間 4~11月の間(休日は除く)
見学受付人数 10人以上
見学可能時間 10:00~16:00
要予約 (2週間前まで) 電話・FAX・メールで受付
見学料金 無料



十和田農業体験連絡協議会
国内外の修学旅行や個人・グループを対象とした農業体験・民泊の受け入れを行っています。
☎ 0176-51-6743
体験受付時間 9:00~17:00
要予約
☎ 土・日・祝日
料金 要相談

市街地エリア宿泊施設

凡 例 日帰り入浴可 ペット可 (施設により規程があるため、お問い合わせください)

スマイルホテル十和田 十和田市稲生町 12-15 ☎ 0176-25-7777	十和田プチホテル 十和田市東二番町 1-13 ☎ 0176-25-3939
ホテルルートイン十和田 十和田市稲生町 13-2 ☎ 0176-21-2020	ホテルポニー温泉 十和田市三本木字佐井幅 167-1 ☎ 0176-23-4836
スーパーホテル十和田 十和田市稲生町 17-43 ☎ 0176-23-9300	旅館 大阪屋 十和田市東二番町 2-10 ☎ 0176-23-0637
十和田富士屋ホテル 十和田市東三番町 1-6 ☎ 0176-22-7111	宿泊ポプリ 十和田市東一番町 3-29 ☎ 0176-25-6865
十和田シティホテル 十和田市東三番町 3-16 ☎ 0176-23-2076	民宿 大和 十和田市西五番町 18-15 ☎ 0176-22-9998



地元の歴史や風土を伝える祭り
祭りに合わせて訪ねると、お楽しみ度アップ!

十和田を体感するイベント

春

- 4月20日～5月5日 **十和田市春まつり**
- 4月下旬 桜流鏝馬
- 5月3日 十和田ウォーク

夏

- 6月下旬～7月下旬 花菖蒲まつり
- 7月上旬 奥入瀬ろまんパークフェスティバル
- 7月中旬 **十和田湖湖水まつり**
- 7月下旬 十和田湖温泉郷うしの湯祭り
- 8月14日 十和田市夏まつり花火大会

秋

- 9月第2金・土・日曜 **十和田市秋まつり**
- 9月下旬 とわだ Yosakoi 夢まつり
- 10月中旬 十和田駒フェスタ
- 10月下旬 奥入瀬溪流エコロードフェスタ

冬

- 12月上旬～2月中旬
アーツ・トワダウインターイルミネーション
- 2月上旬～下旬 **十和田湖冬物語**
- 2月上旬 とわだ雪見ラリー



展望台から眺める
十和田湖は絶景!



TOWADA 1日目

- 10:00 レンタカーで七戸十和田駅を出発
- 10:30 十和田市現代美術館、官庁街通りを散策
ランチは十和田バラ焼き!
- 13:30 道の駅奥入瀬
おみやげに地ビールを購入
- 14:00 奥入瀬溪流散策
- 16:00 十和田湖畔ドライブ
- 17:00 十和田湖畔のホテルにチェックイン

十和田を満喫
1泊2日の十和田巡りコース
街中から奥入瀬溪流そして十和田湖へ

TOWADA 2日目

- 7:00 早起きして十和田湖畔を散策
- 10:00 ホテルをチェックアウト
- 11:00 鳶温泉
鳶沼散策
鳶温泉で日帰り湯
- 15:30 鳶温泉を出発
- 16:50 七戸十和田駅を出発

